

■ ■ ■ 賃金 ■ ■ ■

● 賃金とは

§ 労基法 11 条 : _____ の _____ として使用者が労働者に支払うすべてのもの

* 賃金にはあたらないもの

- ① 任意的恩恵的給付 例) _____ 祝い
- ② 福利厚生給付 例) _____ の貸付
- ③ 企業設備・業務費 例) _____ の購入費用

● 賃金支払いの 4 原則

1) _____ 払いの原則 : _____ や小切手で払うことは許されない

* ただし、労働者が同意するなら _____ にしてもよい

2) _____ 払いの原則 : 中間搾取 (_____) の防止

例) 連れてきてくれた _____ に渡す, _____ の _____ に渡す

3) _____ 払いの原則

* ただし、税金や社会保険料、社宅の _____ ならば、天引きしても良い

4) 毎月 _____ 以上、一定 _____ 払いの原則

展開例 4 居酒屋のアルバイトが、高価なお皿を割ってしまいました。労働者の不注意で起こった不始末なので、当然、給料から差し引いて弁償させてもいいですよね？

→

● ボーナスと退職金

展開例 2 会社の資金繰りが悪いときでもボーナスや退職金はもらえるのか？

1) ボーナスの場合 : その会社の賞与は _____ 給付か?

具体的には、労働契約や就業規則などに支給のルールが書かれているか (y/n) ?

Y

N

2) 退職金の場合 :

「賃金の _____ 的性格」と「 _____ 的性格」とを持つ

Q 他社の電車内で痴漢行為を行った者を懲戒解雇にして、退職金を不支給にしてもよいか?

→ 賃金の後払い的な意味合いが強い退職金について全額を不支給とするには、永年の

_____ の _____ を _____ してしまうほどの重大な不信行為があることが必要

小田急電鉄事件 (東京高裁判決 平成 15 年 12 月 11 日)

= 過去の功労の抹消の程度に応じた減額であれば支給額を減らすことも許されるとしたうえで、この事件の場合には全額を不支給とすることは許されないとして、本来の退職金の 3 割を支給するよう命じた。

● 会社が休業したとき

展開例 3a 受注が落ち込んだ Y 社は、操業を短縮して週休 3 日とすることになった。

→ 平均賃金の _____ 以上の _____ を払わなければならない

展開例 3b 地震により工場が倒壊してしまいました。

当事者双方の責めに帰することができない事由 (民法 536 条 1 項) によって休業するとき

→ 賃金を _____ (ノーワーク・ _____ の原則)